

コミュニティ 佐潟だより



2019年3月発行



1月22日、秋篠宮同妃両殿下が、赤塚中学校及び佐潟水鳥・湿地センターをご訪問になりました。

赤塚中学校にご到着になると、校内で傷病飼育されているハクチョウをご覧になりました。その後、ランチルームで行われた1年生総合学習発表会の様子をご覧になりました。生徒会や白鳥環境愛護委員会・バードストライクの取り組み、佐潟の歴史と地域活動について代表生徒の発表をお聞きになった秋篠宮殿下からは、「これからも頑張ってください。」とお言葉をかけていただきました。

赤塚中学校に続き、佐潟水鳥・湿地センターをご訪問になりました。湿地センター内では、ラムサール条約登録湿地や鳥風などについて、説明をお聴きになりました。

赤塚に皇族の方が来られたのは、昭和4年(1929年)の賀陽宮殿下以来、90年ぶりとなります。





みずき野東自治会「作品展」

みずき野東自治会では例年、文化の日前後に自治会館二階で「作品展」を開催しています。

今年度は平成30年11月2・3日の2日間開催しました。

より多くの方に参加していただくため、小中学生が夏休みに製作できるよう7月に作品を募集、10月には自治会員が作品を制作できるよう、「写真の撮り方講座」「フラワー

アレンジメント教室」を開催し、作品を出展していただきました。出品者、来場者ともに前年度を大きく上回り、盛況のうちに終了することができました。

今回は新潟国際情報大学表千家茶道部の皆さんの協力による「献茶」や、「みずきの会」によるコーヒーサービスが行われたのも、来場者増につながったと思われます。



「木山っ子見守り隊」が活動しています

平成30年10月9日(火)「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に、木山地区の子どもたちの安全を見守るため「木山っ子見守り隊」を結成しました。木山小学校区各自治会の協力のもと、各地区から37名の皆さんがスタッフとして登録し、お揃いのオレンジ色ジャケットに身をつんで活動しています。

この活動は、「毎朝必ず・・・」とか「時間や場所を固定して・・・」というものでもなく、「自分の都合に合わせて、できるだけ・・・」という活動です。校区が広範囲のため、大勢の皆さんのご協力による見守り活動が、子どもたちの安全確保に大きく貢献しています。

また「通学路等における危険箇所総点検」や「通学路の危険箇所の確認」「危険箇所の現場確認」などの実施を通して、最新版の「木山小学校安全マップ」が作成され、見守り活動の際に活用されています。



木山っ子見守り隊発足式



通学路での見守り



横断歩道での見守り

佐潟鯉まつりのお知らせ

佐潟の冬の風物詩でもある『鯉まつり』が開催されます。地元漁師さんによる引き網漁も行われ、とれた魚類の即売会やあつあつの鯉汁、地場産漬物の販売なども行われます。ぜひご家族お揃いでお越し下さい！

◆3月10日(日) 10:30～引き網漁見学(野鳥観察舎前)
11:00～テント村即売会(佐潟公園駐車場)
無くなりしだい終了します。

*雨天中止、小雨の場合は即売会のみ

引き網漁の見学は、手袋・長靴・防寒着でお越し下さい。

◆問い合わせ：佐潟水鳥・湿地センター
電話 025-264-3050

